

AEON

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343

Aeon
Fantasy

AEON Fantasy Report

第28期 中間株主通信

2023.3.1 - 2023.8.31





代表取締役社長 藤原 徳也

当第2四半期連結累計期間の事業状況

当第2四半期連結累計期間(2023年3月1日～2023年8月31日)における当社及び連結子会社の連結業績は、売上高が408億40百万円(前年同期比16.4%増)、営業利益は20億24百万円(前年同期比582.3%増)、経常利益は24億41百万円(前年同期比83.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億81百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失3億16百万円)となりました。各国為替レートが円安に進み、営業外収益に為替差益を5億76百万円計上しております。

国内事業は外出需要の回復と猛暑による屋内施設への好影響もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は過去最高

となりました。中国事業は旅行需要回復の反動で店舗への来店客数が減少、7月以降の売上が伸び悩みました。一方で不採算店舗の閉店や経費削減に取り組んだ結果、営業利益は前年同期より6億13百万円改善いたしました。前第2四半期連結累計期間に店舗休止損失6億86百万円を特別損失に計上したことを含めると、営業利益は実質12億99百万円の改善となりました。アセアン事業は5ヶ国全ての営業利益が黒字となり、四半期連結会計期間としては7期連続の営業黒字となりました。

店舗数については当第2四半期連結累計期間での新規出店109店舗、閉店35店舗となり、2023年8月末時点で国内678店舗、海外440店舗、合計1,118店舗(直営店1,107店舗、FC等11店舗)となりました。

国内事業

国内事業は当期、3年ぶりの新規機械投資を再開したメダル部門において人気機種「ホリアテール」を追加導入すると同時にメダルの増量キャンペーンなどを行った結果、当部門の当第2四半期連結累計期間の売上高前年同期比は126.6%と回復が鮮明になりました。時間制遊具部門では屋内施設へのニーズが回復し、当部門の当第2四半期連結累計期間の売上高前年同期比は136.4%と好調に推移しました。プライズ部門ではキッズプライズが引き続き好調に推移、当部門の当第2四半期連結累計期間の売上高前年同期比は108.9%となりました。

7月21日には当社初のエンターテインメント型グランピング施設「ミューの森」をオープン、長年当社が培ってきたファミリー向けイベントのノウハウを結集させたオリジナルのアクティビティが好評です。

カプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」を当第2四半期連結累計期間において新規出店を積極的に行い累計店舗数

は195店舗となり、売上高は前年同期比123.4%と大幅に伸長、プライズ専門店「PRIZE SPOT PALO」はグループ内外の物件に新規出店を行い、当第2四半期連結累計期間において累計店舗数は48店舗となりました。

当第2四半期連結累計期間はモーリーファンタジー4店舗、カプセルトイ専門店49店舗、プライズ専門店21店舗、その他新業態等4店舗を新規出店する一方、不採算店舗等9店舗を閉店し、2023年8月末では678店舗となりました。

以上の結果、国内事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高317億92百万円(前年同期比12.0%増)、営業利益18億63百万円(前年同期比130.6%増)となりました。

○ 中国事業

中国事業は7月以降売上が伸び悩みましたが、不採算店舗の閉店や経費の削減を実施し、営業利益は前年同期から6億13百万円改善いたしました。またROIが高い戦略的小型店の出店を行なった結果、当第2四半期連結累計期間の売上高既存店前年同期比は139.3%となりました。

当第2四半期連結累計期間は、直営9店舗を新規出店する一方、不採算店舗等18店舗を閉店し、2023年8月末の店舗数はFC6店舗を含め186店舗となりました。

以上の結果、中国事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高38億9百万円(前年同期比45.7%増)、営業損失5億83百万円(前年同期営業損失11億96百万円)となりました。

○ アセアン事業

アセアン事業は競合との新規出店競争が激しくなる中、各国で新規出店や既存店対策に取り組みました。アミューズメント業界内やプレイグラウンド業界内で店舗数・売上

ともに第1位のマレーシア、フィリピンが引き続き好調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高既存店前年同期比は119.0%となり、売上高、営業利益ともに昨年に引き続き過去最高となりました。

当第2四半期連結累計期間は20店舗を新規出店する一方、不採算店舗8店舗を閉店し、2023年8月末の店舗数はFC5店舗を含め254店舗となりました。

以上の結果、アセアン事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高53億43百万円(前年同期比30.8%増)、営業利益は7億37百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

○ 通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高862億円、営業利益40億円、経常利益27億円、親会社株主に帰属する当期純利益6億円を予定しております。また、1株当たりの配当金につきましては中間配当金を5円、期末配当金を5円、年間合計10円を予定しております。今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

連結業績予想

(単位：百万円)

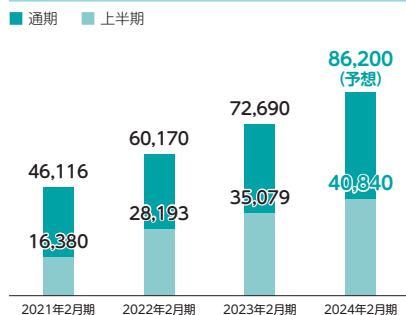
	2023年2月期 (第2四半期)	2024年2月期 (第2四半期)	2024年2月期 (通期予想)
売上高	35,079	40,840	86,200
営業利益	296	2,024	4,000
経常利益	1,331	2,441	2,700
親会社株主に 帰属する当期純利益	△316	1,181	600

上半期決算のポイント

- 国内事業は外出需要の回復と猛暑による屋内施設への好影響もあり売上高が過去最高。
- 中国事業は旅行需要回復の反動で来店数が減少し売上が伸び悩む。不採算店舗の閉店や経費削減に取り組み営業利益は改善。
- アセアン事業は営業利益では5ヶ国すべてが黒字となり7期連続の営業黒字。

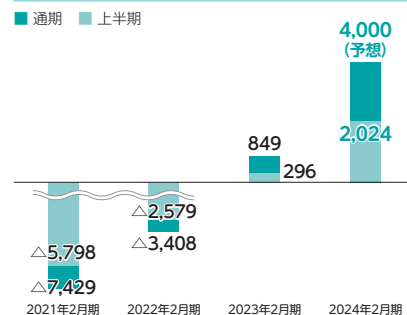
売上高

(単位:百万円)



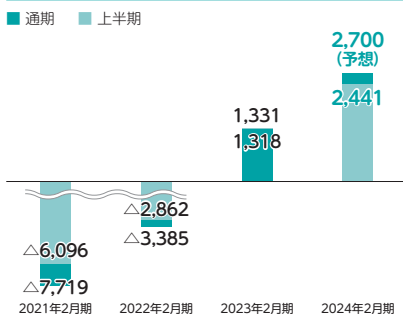
営業利益

(単位:百万円)



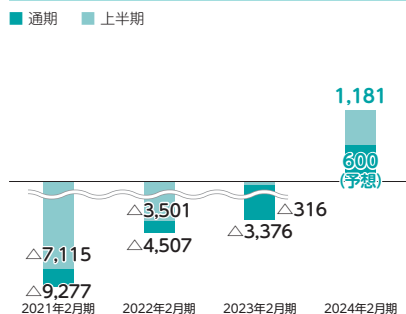
経常利益

(単位:百万円)



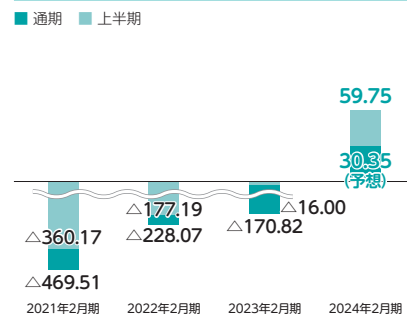
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益

(単位:円)



アセアン

売上高

53億43百万円
前年同期比 130.8%

セグメント利益

7億37百万円
前年同期比 107.6%

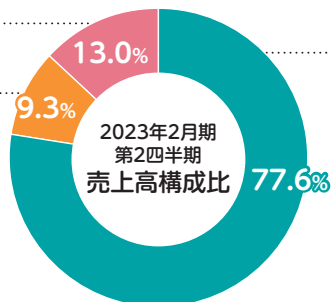
中国

売上高

38億9百万円
前年同期比 145.7%

セグメント損失

△5億83百万円
前年同期比 -



国内

売上高

317億92百万円
前年同期比 112.0%

セグメント利益

18億63百万円
前年同期比 230.6%

2023年5月18日開催の定時株主総会にて選任された、
新任社外取締役・草島氏のメッセージをお届けします。

**こどもたちの“えがお”で、
社会を“えがお”にするために。
ITやDXの推進を通じて、
企業の成長に貢献してまいります。**

社外取締役(独立役員) **草島 智咲**



IT/DX等、社会環境の変化が著しい昨今、現在のこどもたちがおとなになる頃、どんな社会になっているのか、「働き方」「余暇の過ごし方」などあらゆる面で、想像を超える変化が予想されます。しかし、社会にどんな変化が起きていても、「こどもたちの“えがお”」とそれを願うおとなたちの“えがお”の本質は変わらないはずで。そして、こどもたちの“えがお”は社会を“えがお”にします。

私は本年5月に社外取締役として、イオンファンタジーに加わりました。経営に参加してまだ日は浅いですが、「こどもたちの“えがお”」というパーパスの元、イオンファンタジーは前例を厭わず果敢に新規領域に挑んでいると評価しています。取締役に参加して感じているのが、こどもたちに“えがお”を届けようとしている会社だからこその風通しの良さ、そして建設的な意見交換であり、情報開示の姿勢です。経営層だけでなくマネジメント層も自立して生き生きと働いている姿に多く接しています。“えがお”のないおとなは、こどもたちを“えがお”にできません。

未来の社会は未知数です。最新のテクノロジーを基礎知識として、未来を念頭に置きつつ、現在の課題、一步先の

略歴

- 1983年 4月 株式会社セガ・エンタープライゼス（現株式会社セガ）入社
- 2011年 1月 同社コーポレート本部情報システム部部长
- 2018年 9月 株式会社ウィズソフィア代表取締役（現任）
- 2019年 6月 シュッピン株式会社社外取締役（現任）
- 2023年 5月 当社社外取締役（現任）
（重要な兼職の状況）
株式会社ウィズソフィア代表取締役
シュッピン株式会社社外取締役

課題に柔軟な思考で取り組むことが結果的にIT/DXにつながります。現時点で、当社はIT/DXといった領域で、未だ手付かずの業務や技術も多いと認識していますが、どのタイミングで取り組むべきか、未来の社会と当社の存在意義を意識しつつ、中期計画をたて実行することが重要と考えています。私は、IT業界に長く席を置き、当社とはターゲットが異なりますが、アミューズメント企業のIT化に努めてまいりました。私なりの視点で、既存事業に潜むIT上のリスクや今取り組むべき施策、また将来に向けてのDXの取り組みという面で、ファンタジーピープルとしての役割を全うしてまいります。

トピックス

ちきゅうのにわ

遊びながら自然の大切さを学べる プレイグラウンド



東京ソラマチ®の「みんなの遊び場 ソラフルパーク」の中核店舗として、新業態プレイグラウンド「ちきゅうのにわ」を3月にオープンしました。「ちきゅうのにわ」は、0歳の赤ちゃんから小学生までを対象に、子どもとファミリーが遊びながら地球の面白さや自然の大切さを学べる施設です。「火山」「海と風」「空」などの自然をモチーフにした各エリアには、火山をイメージした迫力のネット遊具、大きな氷山のようなスライダー、地層をイメージした砂場などダイナミックな遊びがたくさん詰まっています。定期的にSDGsや自然の大切さを学べるワークショップも開催します。

「ちきゅうのにわ」は、当社が運営するプレイグラウンド「スキッズガーデン」と共に「第17回キッズデザイン賞」を受賞しました。



ミューの森

「自然との共生」がコンセプトの グランピング施設



都心から車で約1時間の山梨県上野原市に、グランピング施設「ミューの森」を7月にオープン。当社がファミリー向けエンターテインメント企業として長年培ってきた強みを活用して、「子どもの体験価値創造」を目指し、「自然との共生」をコンセプトにした泊まれる冒険フィールドです。昼・夜開催のイベントや、春夏秋冬のシーズンイベント、地域の自然素材を使ったワークショップ、森での謎解きや村づくり体験など、子どもとファミリーが1日中自然を遊び尽くせるコンテンツを提供しています。冷暖房完備のテントや、車椅子の方でもご利用いただけるお部屋までさまざまな宿泊施設をご用意しており、宿泊プランから日帰りBBQなど自由な楽しみ方ができます。

「あそび」×「まなび」×「健康」をテーマにした 子育て応援キッズフロアー

子育て世代に優しいサービスが集合したフロアーがイオンモール柏にオープン。「あそび」の面では、モーリーファンタジー・スキッズガーデンにキャラクターショップ Get!ステージを取り入れ、幅広い年齢の子どもの遊びに対応。「まなび」の面では、小学生を対象にお子さまのお預かりや習い事ができる学童保育を展開。「健康」の面では、保護者がゆっくりすごせるラウンジや、小児科を中心にしたクリニックを配置します。当社がプロデュースすることで親と子がそれぞれの時間を楽しみ、各サービスを相互利用することができます。



スキッズガーデン湘南平塚オープン

お子さまだけでも入場できる「スキッズガーデン」をららぽーと湘南平塚に出店しました。子どもにはあそびに夢中な時間を、親にはゆっくり買物できる時間を提供します。



モーリーオンライン5周年

2018年3月にサービスをリリースしたオンラインクレーン「モーリーオンライン」が5周年を迎えました。Web上で「いつでも」「どこでも」スクラッチくじを購入できる、ハズレなしのオンラインくじサービス「モーリーオンラインスクラッチ」も新たにリリースし、ここでしか手に入らないオリジナル商品を提供します。

小学生がデザインした クレーンゲーム景品が登場

「キャラis (イズ)」で開催した「お子さま限定プライズ化コンテスト」受賞作品を景品化。子どもたちの創造性豊かなデザインが集まりました。664名の応募者の中からリーくん(8歳)、あかねさん(8歳)、シローくん(8歳)の3名が最優秀作品に選ばれ、モーリーファンタジーで表彰式が行われました。



こども × 未来

▶ ファンタジースマイルデー

東日本大震災が発生した2011年3月より「あそんで募金」を実施。被災地の子どもたちにあそびを通じて「えがお」を取り戻す活動を行ってまいりました。現在は毎月11日を「ファンタジースマイルデー」として、アミューズメント施設の対象機種の売上のうち10%相当額を寄付しております。また、「あそんで募金」の拡大版である「拡大あそんで募金」を2023年3月も実施しました。



▶ 無料開放 (世界こどもの日にも実施)

子どもたちがこどもの日に「えがお」いっぱい楽しく過ごしてくれることを願い、当社が運営する時間制遊具施設「スキッズガーデン」「キッズーナ」「のびっこ」「わいわいぱーく」の約200カ所を、5月5日に無料開放しました。さらに昨年同様、世界こどもの日を記念し、11月にも無料開放を実施いたします。

▶ こどもスタッフ

当社は「ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度」に参加しており、登録企業として子どもたちを育てる環境づくりの推進と積極的な教育的CSRに取り組んでおります。その一環として、8月に小学生を対象としたおしごと体験イベント『第8回こどもスタッフ』を、全国161店舗で4年ぶりに実施しました。お子さま・保護者さまに毎回好評の人気イベントです。

地域社会への貢献

▶ 海外での社会貢献の取組み

フィリピンの社会貢献

様々な事情で、普段、当社の店舗に遊びに来ることができない子どもたちに「えがお」を届けるため、店舗の遊具・サービスを各地域に出張し、その地域の子どもたちに思いっきり遊んで楽しんでいただく社会貢献活動を実施しています。イオンファンタジーフィリピンでは、その地域の行政とも連携し、毎回多くの子どもたち・その家族に楽しい遊びをお届けしています。



従業員 × 働きやすい職場

▶ 千葉県知事賞

千葉県による「令和4年度千葉県男女共同参画推進事業所表彰」において、「千葉県知事賞」を受賞しました。当社は「従業員がいきいきと働ける組織づくり」を重要課題(マテリアリティ)の1つに掲げ、若年層が先輩社員に相談できる制度や自己啓発補助金制度、育児両立支援の強化など働きやすい制度と風土づくりを進めています。今後も従業員がいきいきと“えがお”で働きやすい環境づくりに努めてまいります。

▶ 健康経営優良法人2023、プラチナくるみん

子育てサポート企業として、厚生労働大臣の認定を受けた証の「プラチナくるみん」に認定されました。この認定は千葉県内で12社目、イオングループでは4社目です。また、「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」には2年連続で認定されました。



循環型社会

▶ えこらんエコロジーバス導入

子どもたちがゲームを通じてエコな運転や車について学べるアーケードゲーム「えこらんエコロジーバス」を、アミューズメント施設「モーリーファンタジー」[PALO]の230店舗へ3月から順次展開しています。一般社団法人電気自動車普及協会監修の「えこらんエコロジーバス」は、ゲームを楽しみながら環境に良い運転や、環境にやさしい自動車について学べる当社オリジナルのエデュテイメント(遊びと学びの融合)機種です。シフトレバーを操作して場所やタイミングにあった走らせ方をしたり、エコな自動車について学べるようになっており、サステナブルな未来のために必要な環境に良い自動車の知識を楽しく学ぶ機会を提供します。



統合報告書発行のお知らせ

10月に「統合報告書2023」を発行し、当社コーポレートサイトに公開しました。株主・投資家のみならずをはじめとするステークホルダーの方々に向けて、経営戦略や事業の強み、業績報告に加え、サステナビリティ方針・体制、マテリアリティ、ESG情報などを中心に構成しています。





スペシャルコンテンツ

『ララゆめ～ララちゃんが夢をおてつだいします!』は20年目を迎えました

『ララゆめ』は2003年に東証二部上場の記念イベントとして誕生しました。1度きりの予定だったこの企画は、お客さまからのご好評の声や当社従業員からの継続を希望する声から、毎年実施することとなり、これまで300の夢をかなえてきました。記念すべき20年目となる本年は20の夢をかなえるお手伝いをいたします。今回は全国から2,111件の応募が集まり、その中から20の夢を選定いたしました。また、イオンのグループ企業14社が協力企業として参加し、一緒に子どもたちの夢を応援いたします。

インタビュー

「子どもたちの夢がかなっている姿を見たい」が私の原動力です。

私は第1回目から参加し、お子さまやご家族の夢と希望に寄り添いながら、夢をかなえるお手伝いをしてきました。夢をかなえる準備や手配は大変ですが、お子さまが夢をかなえた光景を誰よりも見たい!という強い気持ちに毎回突き動かされています。

『ララゆめ』をきっかけに当社やララちゃんのことを多くの方々に知っていただきたいというのはもちろんですが、私としては、従業員に“子どもたちの夢をかなえている会社”に対して誇りを持って欲しいという思いもあります。2022年4月に策定された当社のパーパス「子どもたちの夢中を育み、“えがお”あふれる世界をつくる。」を、『ララゆめ』が体現していると感じています。子どもたちの「やりたい」を応援し、夢をかなえることを通し

おてつだいたした夢：

「パパとママの結婚式のケーキをつくりたい」



(お母さまより)

子どもの夢にしっかり向きあってくださり、親として本当にありがたいと思います。一生の思い出です!

て、そのご家族や関わる従業員みんなをえがおにして幸せな気持ちにしてくれる『ララゆめ』を、このパーパスがある限り、今後も続けていきたいと思えます。



おてつだいたした夢：

「電車の車内アナウンスをしたい」

株式会社イオンファンタジー
CRM・ブランド推進グループ ブランド推進 マネジャー

大塚 永子 (写真左)

会社概要

(2023年8月31日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー																										
本部事務所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目6番																										
ホームページ	https://www.fantasy.co.jp/company/																										
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)																										
資本金	18億698万円																										
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」及び「インドアプレイグラウンド」の運営																										
店舗数	1,118店舗(連結) (日本678店舗、中国186店舗、マレーシア112店舗、タイ28店舗、フィリピン52店舗、インドネシア34店舗、ベトナム23店舗、その他5店舗)※FC等を含む																										
役員	<table border="0"> <tr> <td>取締役会長</td> <td>藤原 信幸</td> </tr> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>藤原 徳也</td> </tr> <tr> <td>取締役兼常務執行役員</td> <td>井関 義徳</td> </tr> <tr> <td>取締役兼常務執行役員</td> <td>京 極 武</td> </tr> <tr> <td>取締役兼執行役員</td> <td>田村 純宏</td> </tr> <tr> <td>取締役兼執行役員</td> <td>小岩 渉</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>大矢 和子</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>山下 真実</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>草島 智咲</td> </tr> <tr> <td>常勤監査役(社外)</td> <td>河 仁典</td> </tr> <tr> <td>監査役(社外)</td> <td>杉本 茂次</td> </tr> <tr> <td>監査役(社外)</td> <td>岡本 紫苑</td> </tr> <tr> <td>監査役</td> <td>野 克義</td> </tr> </table>	取締役会長	藤原 信幸	代表取締役社長	藤原 徳也	取締役兼常務執行役員	井関 義徳	取締役兼常務執行役員	京 極 武	取締役兼執行役員	田村 純宏	取締役兼執行役員	小岩 渉	取締役(社外)	大矢 和子	取締役(社外)	山下 真実	取締役(社外)	草島 智咲	常勤監査役(社外)	河 仁典	監査役(社外)	杉本 茂次	監査役(社外)	岡本 紫苑	監査役	野 克義
取締役会長	藤原 信幸																										
代表取締役社長	藤原 徳也																										
取締役兼常務執行役員	井関 義徳																										
取締役兼常務執行役員	京 極 武																										
取締役兼執行役員	田村 純宏																										
取締役兼執行役員	小岩 渉																										
取締役(社外)	大矢 和子																										
取締役(社外)	山下 真実																										
取締役(社外)	草島 智咲																										
常勤監査役(社外)	河 仁典																										
監査役(社外)	杉本 茂次																										
監査役(社外)	岡本 紫苑																										
監査役	野 克義																										

最新のIR情報はホームページにてご覧いただけます。

<https://www.fantasy.co.jp/company/ir/>

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
定時株主総会	5月
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。

株式状況

(2023年8月31日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	19,770,725 株
株主数	18,630 名

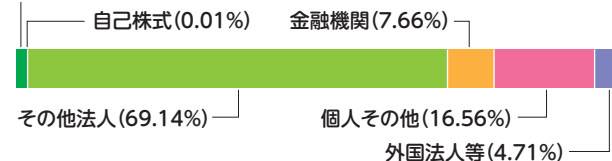
大株主(上位10位)

当社への出資状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	13,003	65.78
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	791	4.00
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	606	3.07
GOVERNMENT OF NORWAY	371	1.88
野村信託銀行株式会社(投信口)	304	1.54
RBC ISB LUX NON RES/DOM RATE-UCITS CLIENTS ACCOUNT-MIG	183	0.93
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.58
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.58
イオンモール株式会社	114	0.58
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	90	0.46

所有者別株式分布状況

証券会社(1.92%)



株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
電話照会先	☎ 0120-782-031
上場市場	東京証券取引所プライム市場(証券コード：4343)

株主優待制度

より多くの株主さまに当社株式を継続して保有していただき、当社が運営する施設をご利用いただく機会を増やし、当社事業へのご理解をより深めていただくことを願い、株主優待制度を導入しております。

保有株式数100株以上200株未満の株主さま

- 2月 ○ 株主さまご優待券2,000円分
○ 魚沼産こしひかり3kg

- 8月 ○ 株主さまご優待券2,000円分

保有株式数300株以上1,000株未満の株主さま

- 2月 ○ 株主さまご優待券6,000円分
○ 魚沼産こしひかり3kg

- 8月 ○ 株主さまご優待券6,000円分

※株主さまご優待の品物は、下記の時期を目安にお届けを予定しております。

- 胡蝶蘭 6月下旬前後
- イオンギフトカード4,000円分 8月上旬前後
- 魚沼産こしひかり、有名ブランド米 10月下旬前後
- 飲むトマト1,000ml 3本セット 10月下旬前後

株主ご優待券
対象施設

- ・ モーリーファンタジー、モーリーファンタジーf、PALO ※一部対象外のゲーム機がございます。
(メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、スキップガーデン、わいわいぱーく、のびっこ、ダイナレックスチャレンジ、よくばりパス)
- ・ キッズーナ、にこはびきっず、OYUGIWA、ちきゅうのにな、HADO ARENA 東京ソラマチ店※2
※1 施設利用料金または入館料のみ。 ※2 HADO ARENA 東京ソラマチ店以外のHADO店舗ではご利用いただけません。
- ・ 非対象店舗 TOYS SPOT PALO (トイズスポットパロ)、PRIZE SPOT PALO (プライズスポットパロ)、
オンラインクレーンゲーム モーリーオンライン

近隣の店舗は
こちら



木を植えています
私たちはイオンです



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。